

アクティブラーニングの推進のために - 反転授業実践のすすめ -

平成26年12月、中央教育審議会は高等学校教育・大学教育・大学入学選抜の一体的改革に関する答申をまとめました。この改革がスケジュール通りに進めば、平成33年度には新しい高等学校教育・新しい入試制度を経た学生が入学してきます。そのとき、私たちは新しい大学教育を提供できているでしょうか？

大学においても、この答申に沿ってアクティブ・ラーニングを主体とした教育を提供すべく、組織的に改革を進めなければなりません。宇都宮キャンパスにおいて、どのようにアクティブ・ラーニングを推進してゆくか、みなさんで考えていきたいと思います。万障繰り合わせの上、是非、ご参加ください。

日時: 2015年5月14日(木)
17:00~18:00



会場

帝京大学 宇都宮キャンパス
地域経済学科棟 1階 101教室

◆プログラム

1. 学長挨拶
2. 中教審の答申とアクティブラーニング導入の必要性
3. アクティブラーニング推進WGの発足とその活動
4. 質疑応答

